

# モニタリング調査結果について

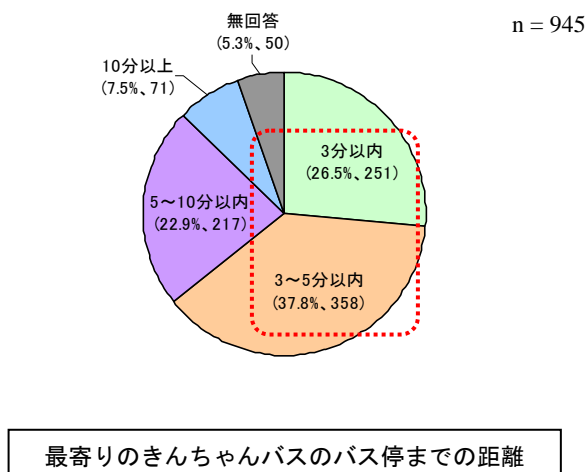
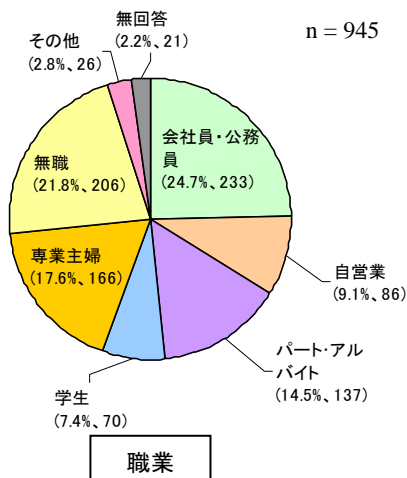
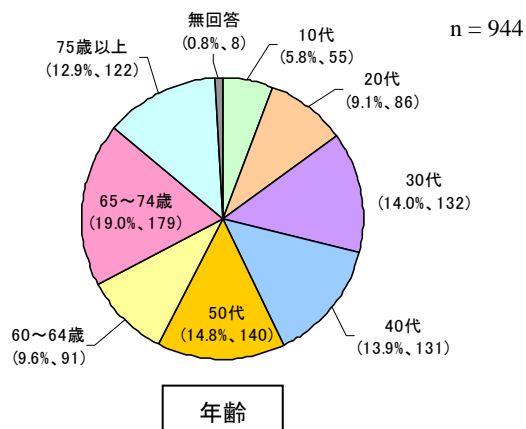
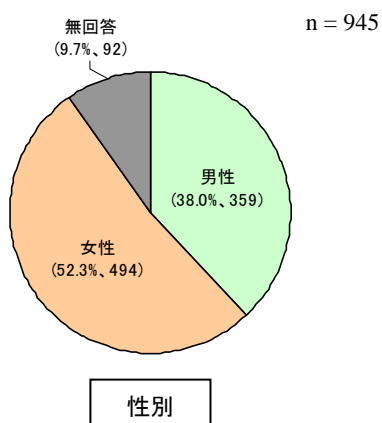
1. 住民アンケート	
対象	弥富市内に居住する 16 歳以上の住民 2,000 名 ※住民基本台帳より無作為抽出 その他下記 3 団体 (76) ・区長会 回収数 34 ・女性の会 回収数 13 ・福寿会 回収数 9 ・P T A 回収数 20
期間	7/25～8/30
回収数	945 名 (回収率 45.5%)

2. 企業アンケート	
対象	弥富市の臨海部に立地する企業 134 社 ※事業所統計より抽出
時期	7/25～8/30
回収率	43 社 (回収率 32.2%)

## 1. 住民アンケート

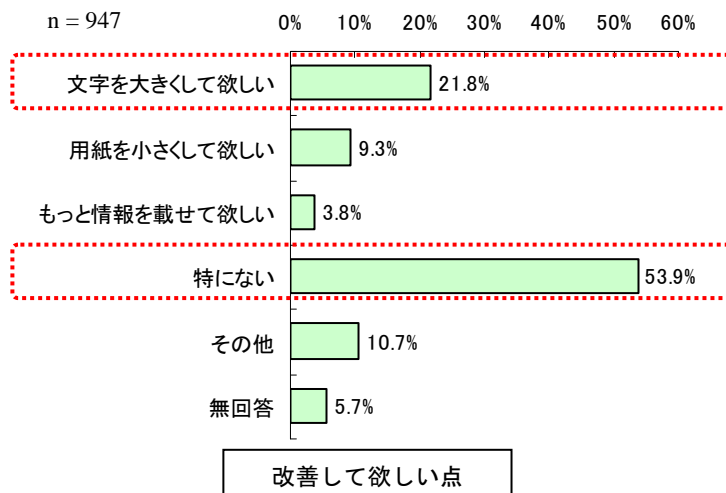
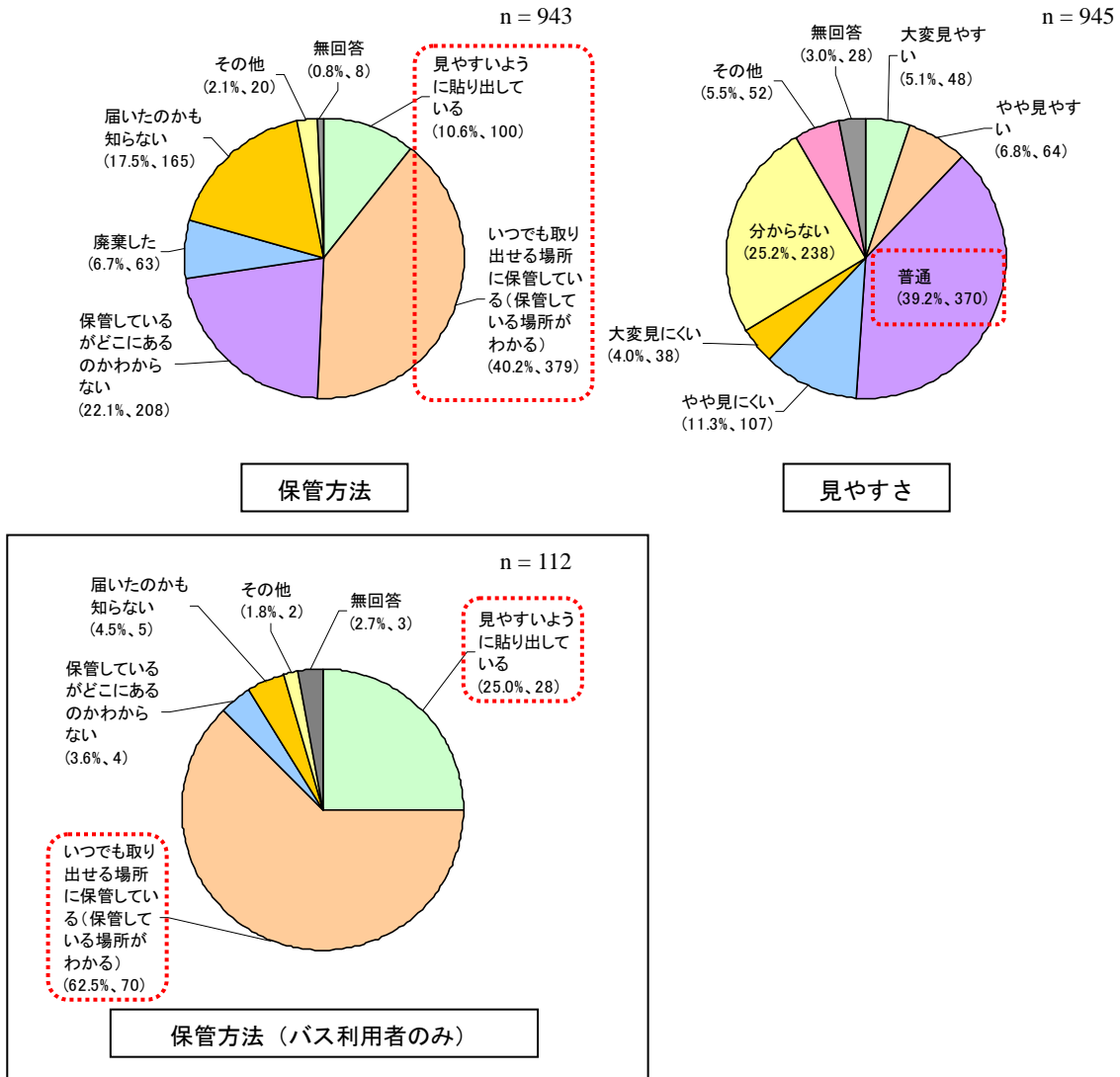
### 1-1. 個人属性

- 回答者の約 7 割がバス停まで 5 分以内に居住している。



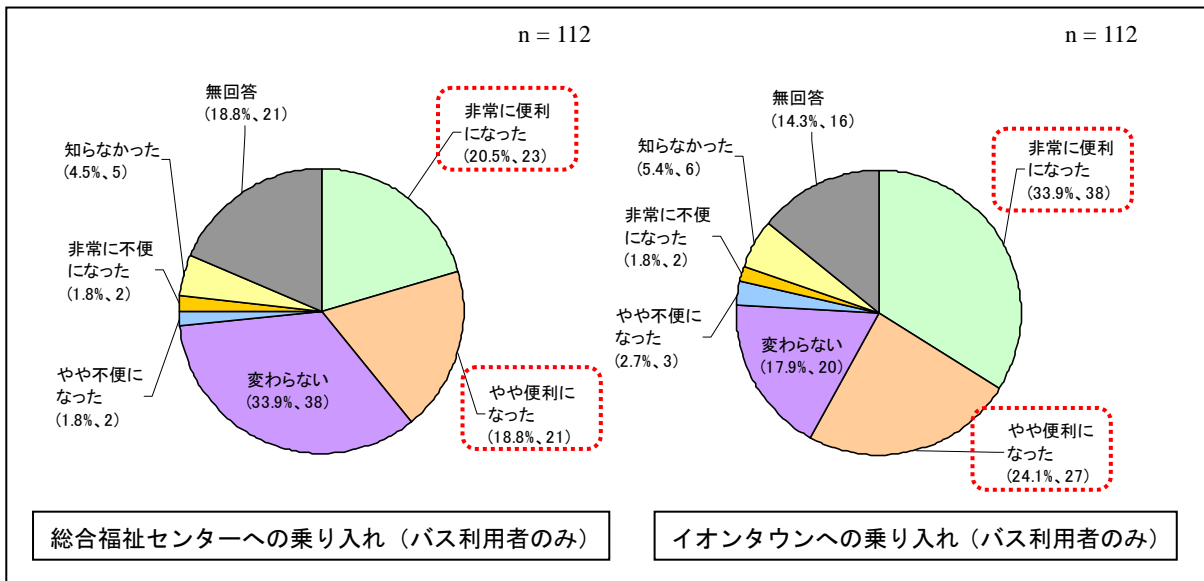
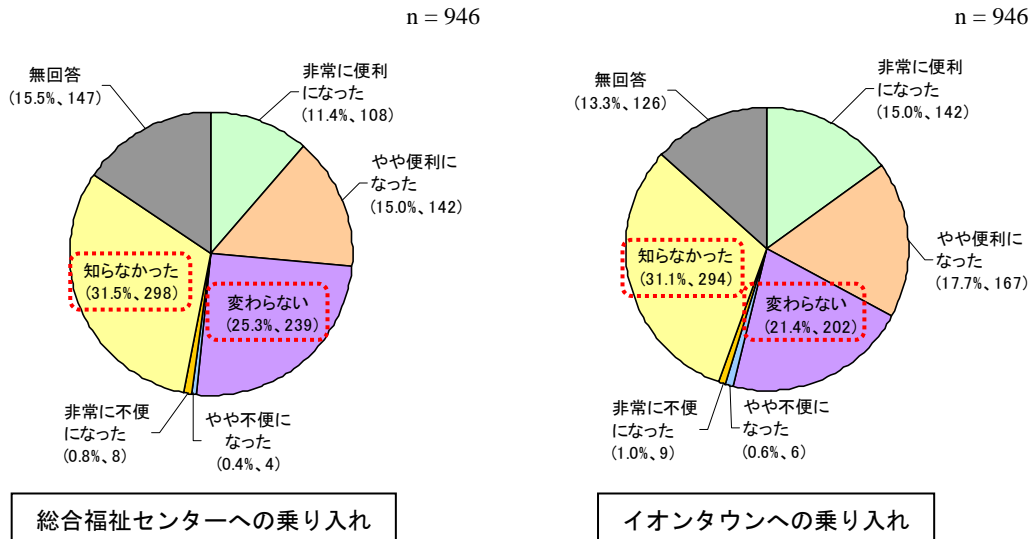
## 1-2. 新時刻表について

- 回答者の約半数が新時刻表をきちんと管理している。
- 保管方法についてバス利用者だけに絞ってみると、8割以上の方がきちんと管理している。
- 見やすさは「普通」が約4割と最も高い。
- 改善して欲しい点として、「特にない」が約半数と最も高く、次いで「文字を大きくして欲しい」の順となっている。



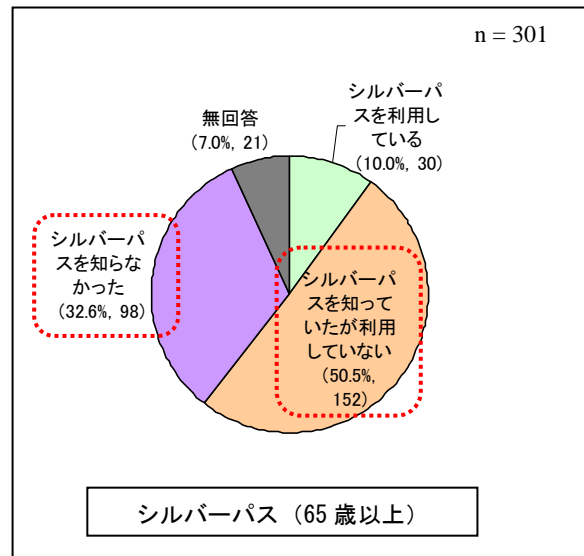
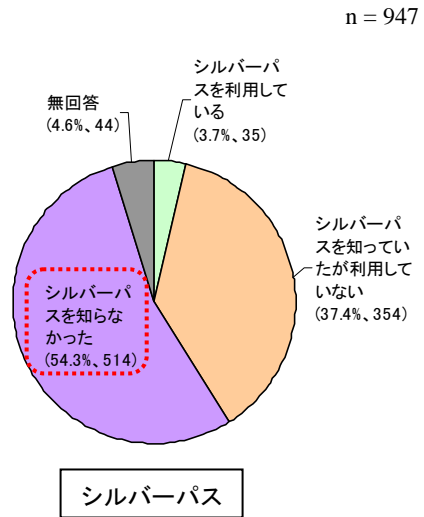
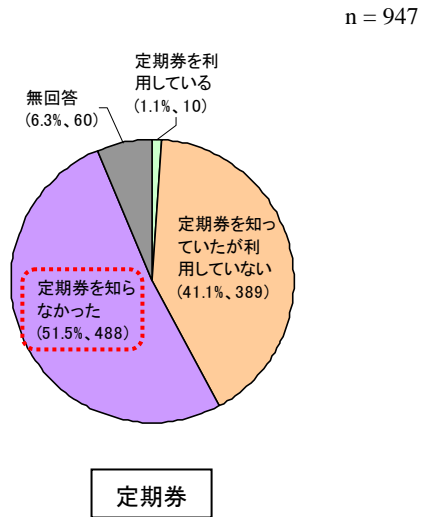
### 1-3. 総合福祉センター、イオンタウンへの乗り入れについて

- 総合福祉センターへの乗り入れ、イオンタウンへの乗り入れともに、「知らなかった」が約 3 割と最も高く、次いで「変わらない」の順となっている。
- バス利用者だけに絞ってみると、総合福祉センターへの乗り入れについては約 4 割、イオンタウンへの乗り入れについては約 6 割の人が便利になったと回答している。



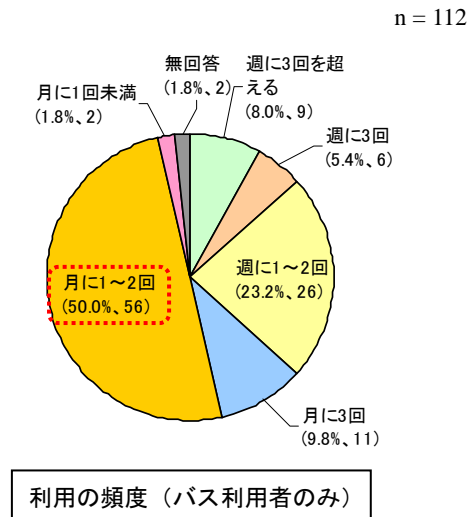
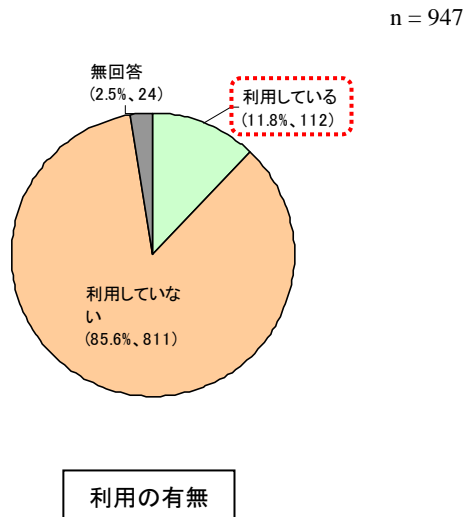
#### 1-4. 定期券、シルバーパスについて

- 定期券、シルバーパスともに、「知らなかった」との回答が半数以上を占めている。
- シルバーパスについて利用者可能な 65 歳以上に絞ってみると、「シルバーパスを知っていたが利用していない」との回答が約 5 割と最も高く、「シルバーパスを知らなかった」との回答も約 3 割と高くなっている。

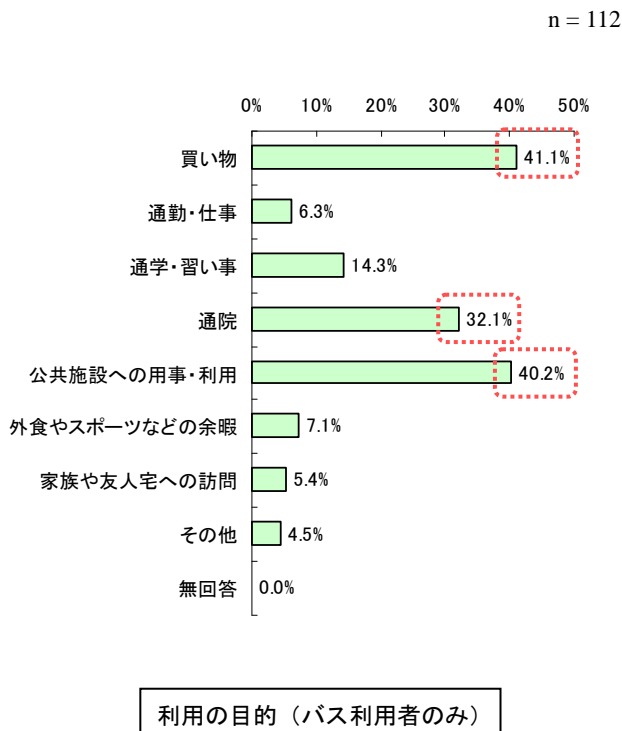


### 1-5. 利用状況について

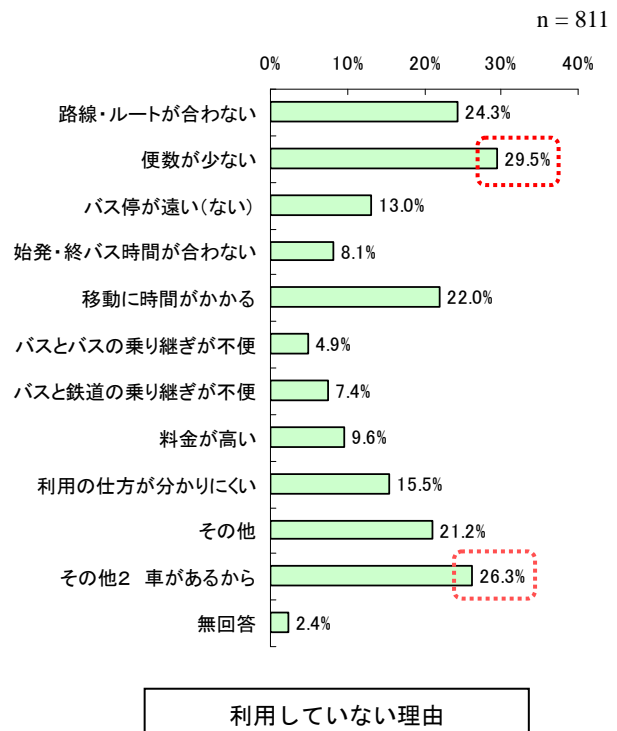
- きんちゃんバスを「利用している」との回答は、全体の約1割となっており、利用の頻度は「月に1~2回」が半数と最も高くなっている。



- 利用目的は、「買い物」「公共施設への用事・利用」が約4割と高く、「通院」も比較的高くなっている。

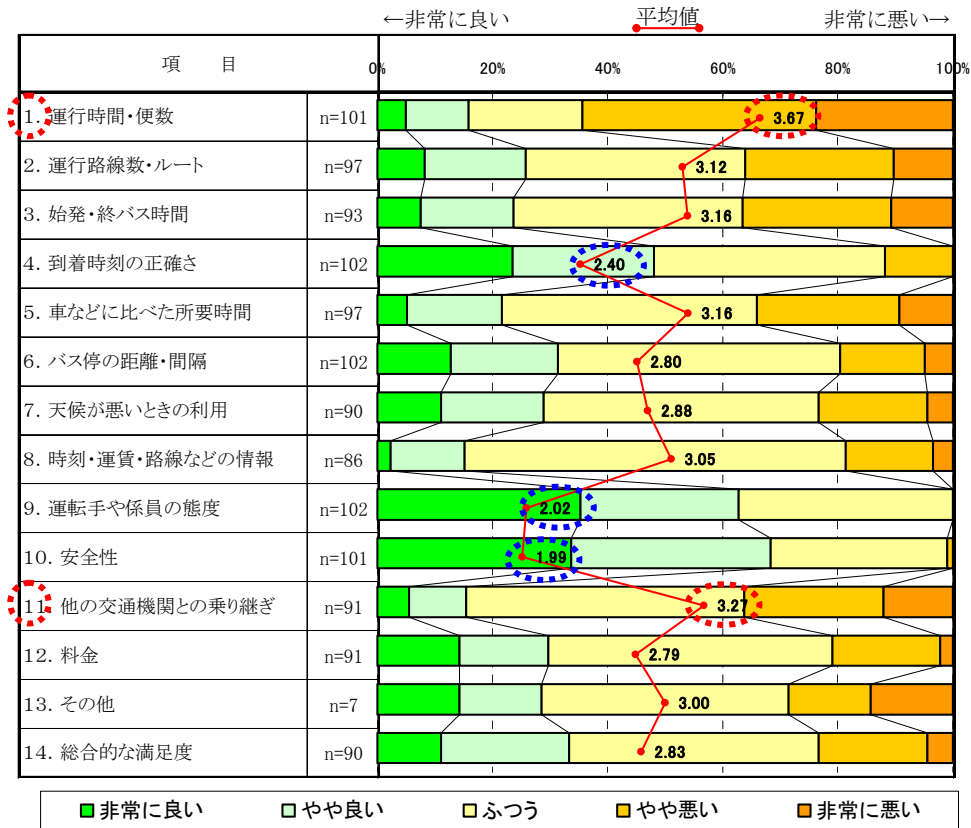


- 利用していない人の理由としては、「便数が少ない」が約3割と最も高く、次いで「車があるから」の順となっている。

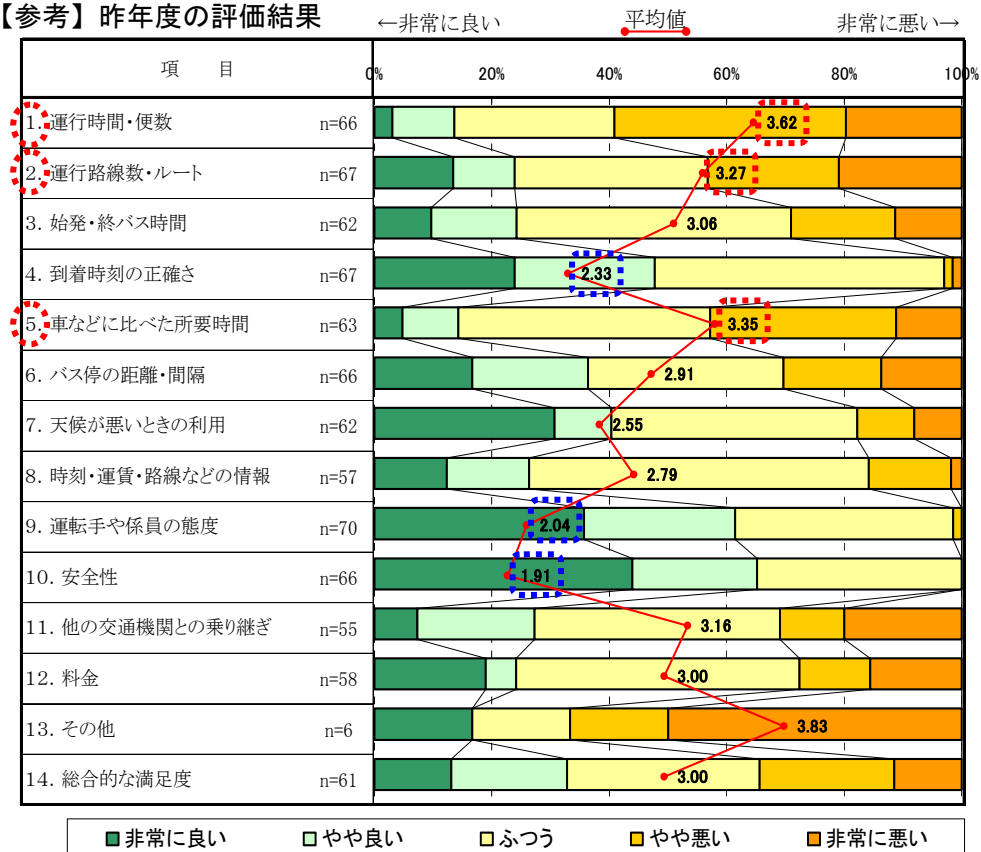


1-6. 満足度について（バス利用者のみ）

- 利用している人の満足度としては、「運転手や係員の態度」「安全性」についての評価が高くなっている。
- 一方で、「運行時間・便数」についての評価は昨年度と同様に低く、「運行路線・ルート」「車などに比べた所要時間」についての評価は、昨年度に比べて向上している。

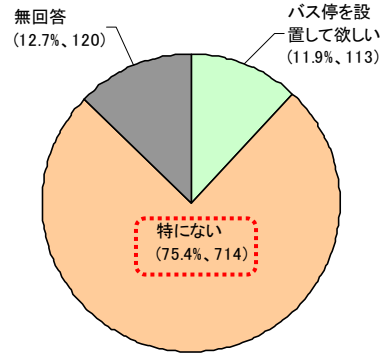


【参考】昨年度の評価結果



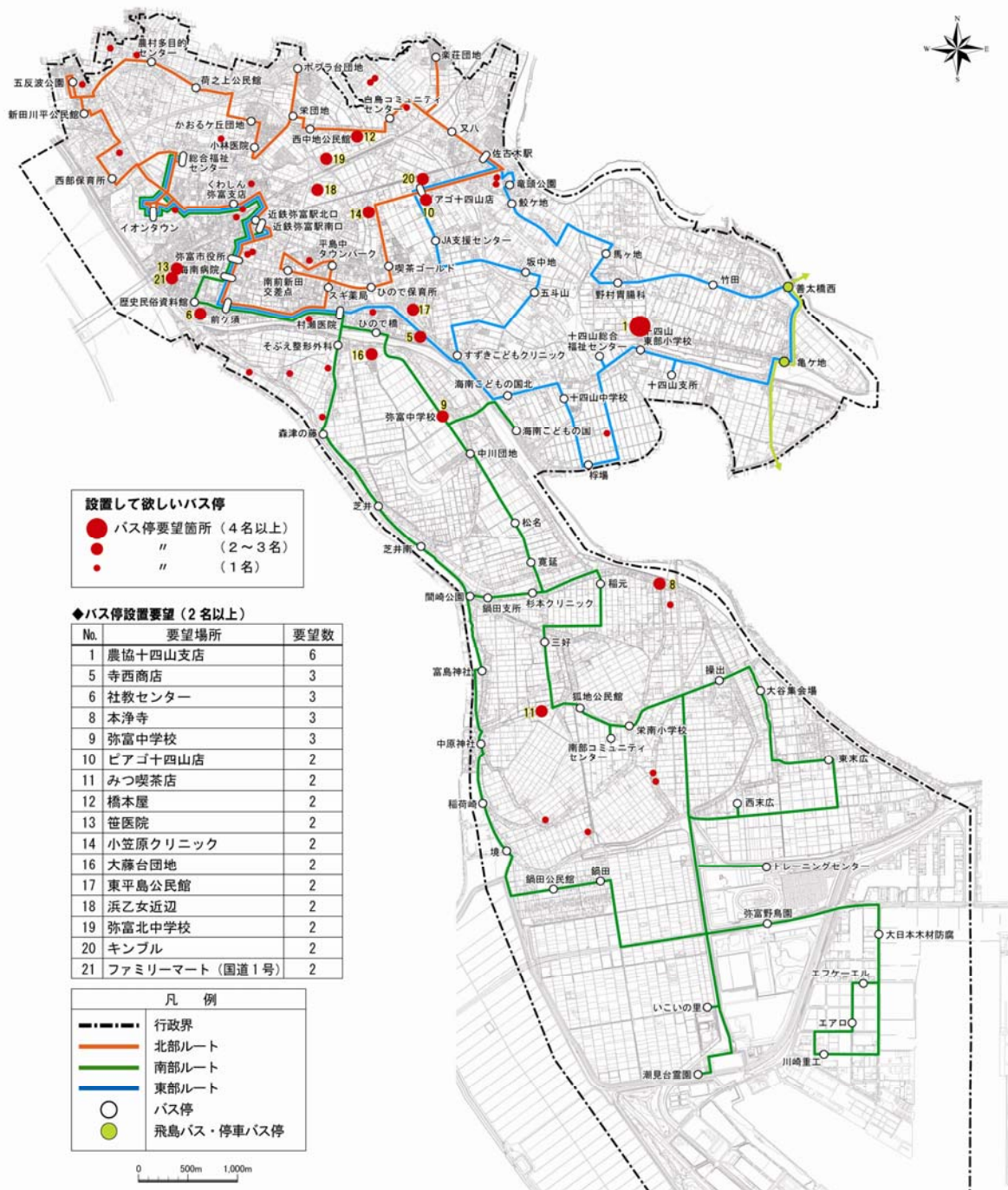
1-7. 新たに設置して欲しいバス停について

- 新しいバス停の設定要望は「特にない」が約 8割と高くなっている。



バス停の設定要望

- 具体的な設置要望箇所としては、「農協十四山支店」「自宅近く」が多くなっている。



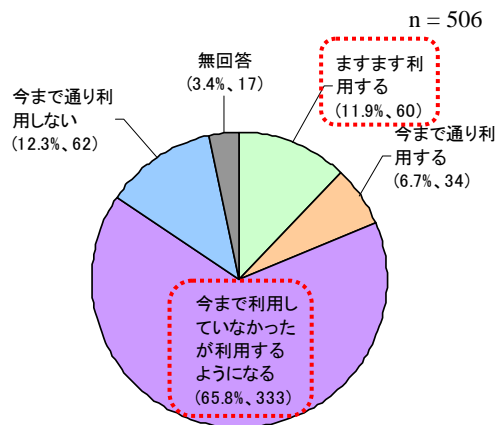
### 1-8. きんちゃんバス運行についての改善点

- 改善点については、「便数の増便」「ダイヤの改正」「バスと鉄道の乗り継ぎ」に対する要望が高くなっている。

項目		0%	20%	40%	60%	80%	100%
1. 便数を増便	n=436		32.1%	27.5%	20.0%	20.4%	
2. ダイヤの改正	n=369		22.8%	28.5%	22.5%	26.3%	
3. ルートの改正	n=384		21.9%	23.4%	21.4%	33.3%	
4. 運賃の割引制度の拡大	n=376		19.9%	21.0%	18.9%	40.2%	
5. バスとバスの乗り継ぎ	n=284		15.1%	21.5%	23.9%	39.4%	
6. バスと鉄道の乗り継ぎ	n=340		20.6%	29.7%	19.4%	30.3%	
7. 運行時刻や路線の案内	n=375		17.1%	23.7%	25.3%	33.9%	
8. その他	n=38		47.4%	13.2%	2.6%	36.8%	

改善を大いに要望する
  改善を要望する
  改善をやや要望する
  改善を要望しない

- 上記の要望が改善された場合の利用意向としては、全体の約 8 割が「ますます利用する」「利用していなかったが利用するようになる」と回答している。

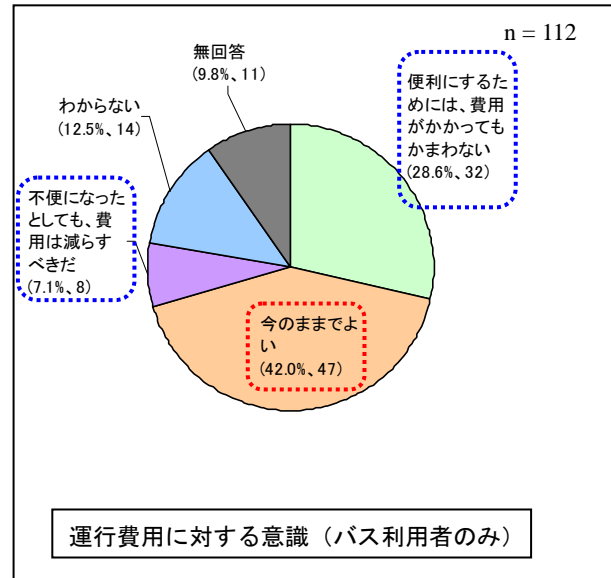
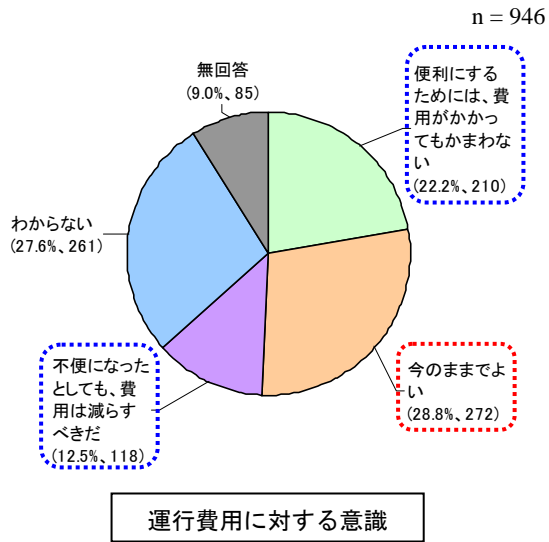


上記の要望が改善された場合の今後の利用意向

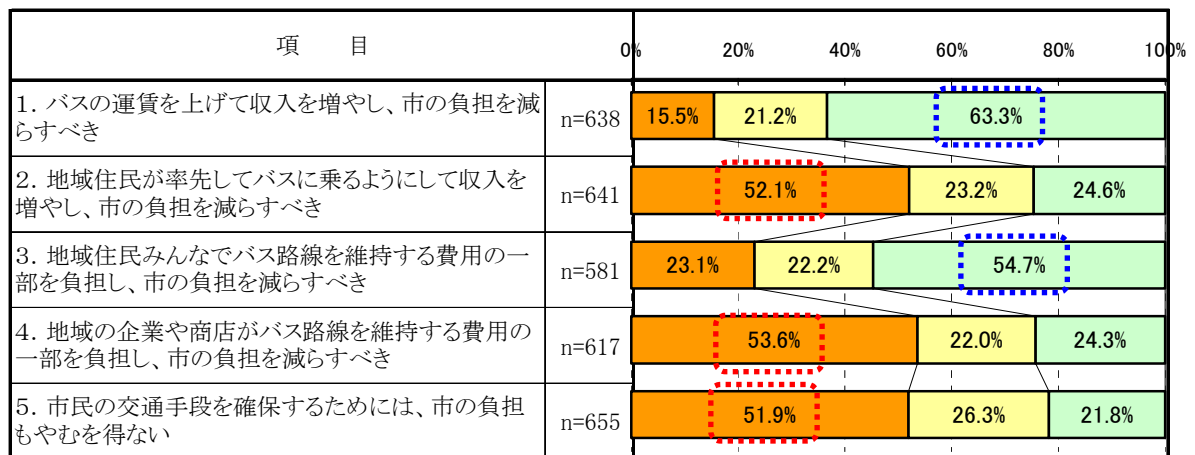


### 1-9. 運行費用について

- 「今のままでよい」と回答する人が約3割と最も高くなっている。
- また、「費用は減らすべき」よりも「費用がかかってもかまわない」の方が高くなっている。
- バス利用者だけに絞ってみても、「今のままでよい」と回答する人が約4割と最も高くなっている。



- 運行費用の負担については、「バスの運賃の値上げ」や「地域住民による費用の一部負担」に関してはそう思わないという回答が高い一方で、「率先してバスに乗るようにする」「企業や商店による費用の一部負担」をすべきと思う回答が高くなっている。
- また、「市の負担もやむを得ない」という回答も高くなっている。

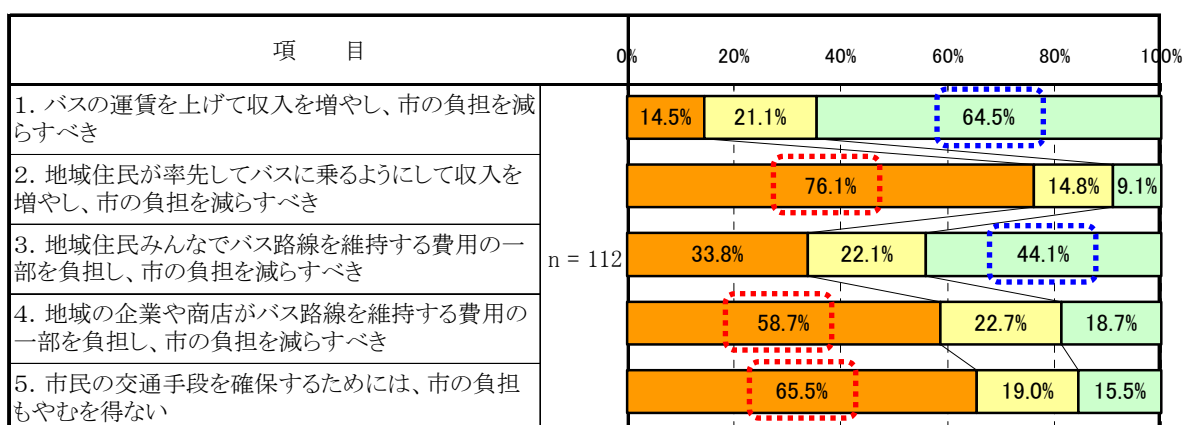


■ そう思う

□ どちらでもない

□ そうとは思わない

- 運行費用の負担についてバス利用者だけに絞ってみると、回答の傾向は全体で見た時と似ているものの、「率先してバスに乗るようにする」と回答する人が7割以上と全体で見た時に比べて高くなっている。
- また、「市の負担もやむを得ない」と回答する人の割合も全体で見た時に比べて高くなっている。



■ そう思う

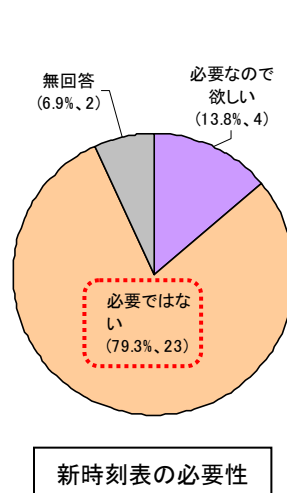
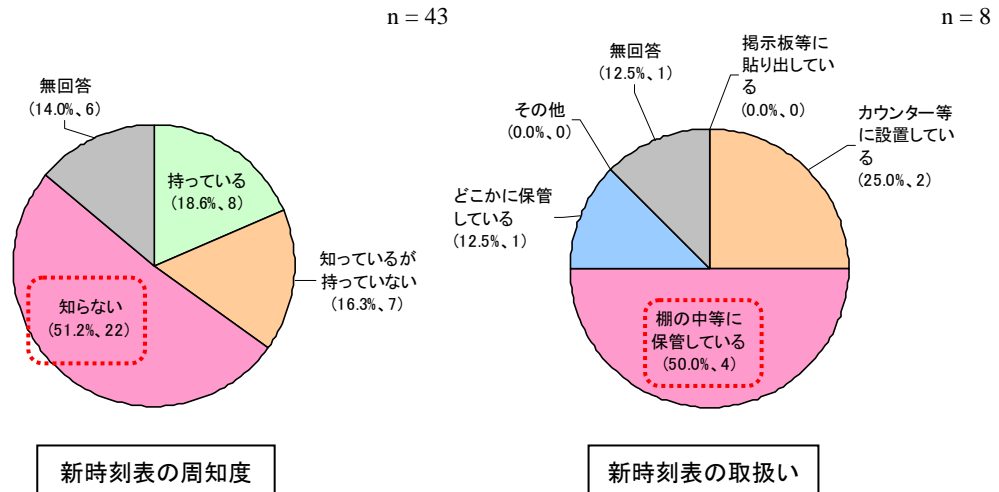
□ どちらでもない

□ そうとは思わない

## 2. 企業アンケート

### 2-1. 新時刻表について

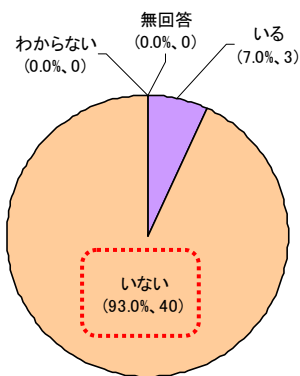
- 4月からの新時刻表については、「知らない」が約半数と高くなっている。
- 新時刻表の取扱いについては、「机の中等に保管している」が約半数と高くなっている。
- 回答企業の約80%が新時刻表について「必要ではない」と回答している。



## 2-2. 臨海部のきんちゃんバス運行について

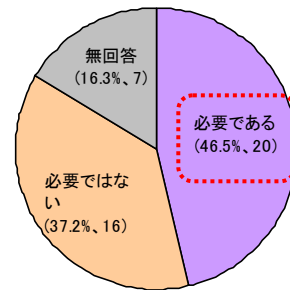
- 9割以上の事業所において、きんちゃんバスの利用者がいない。
- 臨海部のきんちゃんバス運行の必要性について、約半数の事業所が「必要である」と回答している。
- 臨海部のバス停の増設について、約4割が「知らなかった」と回答している一方で、約4割が「便利になった」と回答している。
- 急行便の新設について、約半数が「知らなかった」と回答している一方で、約3割が「便利になった」と回答している。

n = 43



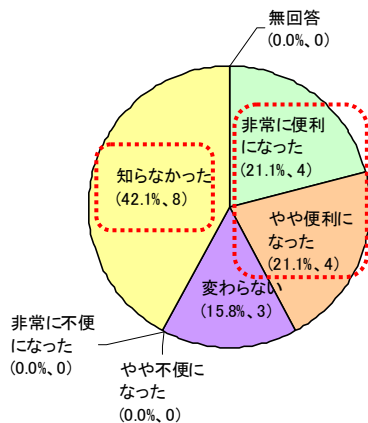
事業所内のきんちゃんバス利用者

n = 29



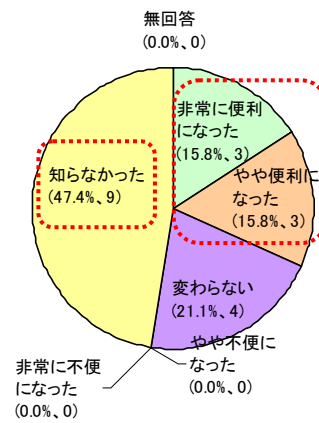
臨海部におけるきんちゃんバスの必要性

n = 19



バス停の増設

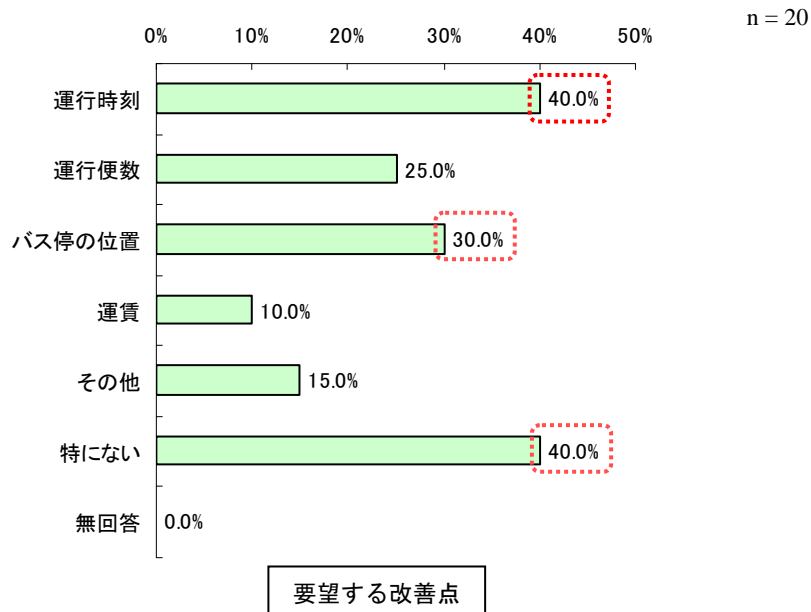
n = 19



急行便の新設

### 2-3. きんちゃんバスについての改善点

- 改善点については、「運行時刻」「特にない」が最も高くなっており、次いで「バス停の位置」が高くなっている。



### 2-4. きんちゃんバスの利用推奨について

- 今後、通勤等の交通手段としてきんちゃんバスの利用推奨を「考えていない」と回答している企業が半数以上と高くなっている。

